ネットワーク・アナライザ

8753A/B/C/D

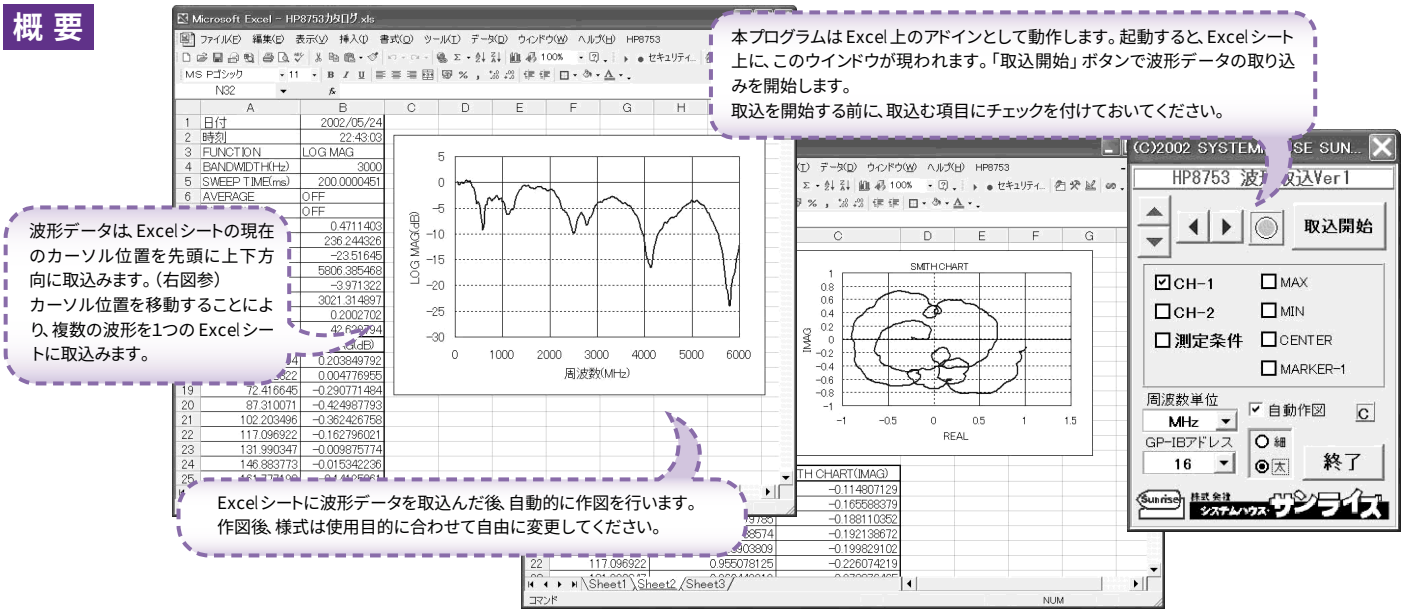
HP8753A/B/C/Dは、アジレント・テクノロジー社の商標です。

品　番	GP-IBボード	価　格	動作環境
W32-8753-R	ラトックシステム社	65,000円（消費税は含まれておりません。）	Win98SE/Me Win2000/Xp Excel2000 Excel2002/2003
W32-8753-C	コンテック社		
W32-8753-N	NI社		
■使用できる機種　8753A/B/C/D			

機 能

●ネットワークアナライザのトレース波形をExcelシートに直接取込みます。CH－1とCH－2を同時に取り込むことができます。
また、波形の「測定条件」「MAX値」「MIN値」「CENTER値」「マーカ1の値」を同時に取り込むこともできます。

概 要



操作説明

Excelシート上のカーソルを左右／上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。
「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方向へデータを取込みます。

トレース波形の周波数データをExcelに取込む時の単位を指定します。

測定器本体で設定したGP－IBアドレスと同じ値を設定します。
注)
測定器本体のGP－IBアドレス設定方法
・「LOCAL」ボタンを押す
・管面の「TALKER/LISTENER」を選択
・管面の「SET ADDRESSES」を押す
・管面の「ADDRESS:8753」を押し、ロータリーノブでアドレス値を選択する。
（詳細は、測定器付属の取扱説明書参照）

チェックを付けた項目のデータ取込を開始します。
注)
通常、周波数（X）とレベル（Y）がペアーで取込まれますが、スミスチャート／ポーラチャートの場合は周波数・REAL・IMAGINALの3種類のデータが取込まれ、インピーダンス等の計算は行いません。

Excelシートに取込む項目にチェックを付けます。
必ず、CH－1,CH－2のどちらかにチェックを付けてください。
・CH－1
CH－1の波形を取込みます。
・CH－2
CH－2の波形を取込みます。
・測定条件
年月日、時刻、測定器ファンクション、バンド幅、平均回数、スムージング回数、スイープ時間 の測定器の設定条件を取込みます。
・MAX/MIN/CENTER/MARKER－1
取込む波形のそれぞれのレベルと周波数を取込みます。
MAX/MIN/CENTER値はマーカ2を使用して測定します。

トレース波形を取込んだ後、自動的に作図を行います。
スミスチャート／ポーラチャートは、横軸をREAL値、縦軸をIMAG値で散布図として作図します。他の場合は、横軸を周波数、縦軸をレベル値で作図します。

作図時の、波形データの線の太さを選択します。